

ニュースリリース

4K／8K テレビジョン放送に関する必須特許募集

2014年8月25日

アルダージ株式会社

パテントプールライセンスを管理するアルダージ株式会社は、本日、4K／8K テレビジョン放送の標準規格に関する必須特許の募集を行うことを発表しました。

現在、アルダージ株式会社は、関連する特許を一括して許諾する、いわゆるパテントプール方式によって、現行のデジタルテレビジョン放送の標準規格に関するおよそ500件の必須特許を許諾しております。これにより受信機の製造販売および放送サービスを行うための特許問題を解決し、アナログ放送からデジタル放送への完全移行に伴うデジタルテレビジョン放送システムの普及促進に大いに貢献してまいりました。

今回の募集は、中立的な専門家である日本知的財産仲裁センターが、4K／8K テレビジョン放送の標準規格に関する必須特許の判定を行い、複数の特許権者が所有する必須特許を一括で公平にかつ合理的な条件でライセンスする仕組みを作ることにより、4K／8K テレビジョン放送の普及を促進することを目的としています。

一般社団法人電波産業会が策定する標準規格に規定された機能および効用の実現に必須と思われる日本特許を保有し、必須判定を希望する方は、2014年12月26日までに日本知的財産仲裁センターに申し立ててください。また、対象標準規格および手続きに関する詳細は、日本知的財産仲裁センター<http://www.ip-adr.gr.jp> またはアルダージ株式会社 <http://www.uldage.com> のウェブサイトをご参照ください。

アルダージ株式会社の概要

アルダージ株式会社は、デジタル時代の錯綜した特許問題を関係者が協力して解決し、これにより健全な競争を促進するために、2006年7月に設立されました。

複数の特許権者が所有する必須特許を一括して許諾し（パテントプール）、特許権者と事業者双方の利便性を追求する事業を展開しております。

所在地	東京都千代田区内幸町 1-1-1	インペリアルタワー内
電話	03-3500-1572	FAX 03-3500-1573
代表取締役社長	中村 嘉秀	

超高精細度テレビジョン衛星放送(UHDTV) 対象規格

番号	名称	対象の版	備考
ARIB STD-B1	CS デジタル放送用受信装置（望ましい仕様）	3.0 版以降	第 2 部を対象とする
ARIB STD-B10	デジタル放送に使用する番組配列情報	5.4 版以降	第 2 部付録 F、付録 J、付録 M、付録 N、付録 P、解説、を除外する
ARIB STD-B24	デジタル放送におけるデータ放送符号化方式と伝送方式	6.0 版以降	第三編を対象とする（解説は除外する）。および第四編を対象とする（付録は除外する）
ARIB STD-B25	デジタル放送におけるアクセス制御方式	6.4 版以降	第 1 部第 5 章 5.2、参考 4、参考 5、第 2 部参考資料、第 3 部、第 4 部、を除外する
ARIB STD-B32	デジタル放送における映像符号化、音声符号化及び多重化方式	3.0 版以降	第 1 部付録 A、第 2 部解説 1～3、参考資料、第 3 部第 3 章 3.6、3.7、3.9(7)、付録 A、を除外する
ARIB STD-B44	高度広帯域衛星デジタル放送の伝送方式	2.0 版以降	付録 B の B.3、参考資料 1～3、を除外する
ARIB STD-B56	超高精細度テレビジョン方式スタジオ規格	1.1 版以降	
ARIB STD-B60	デジタル放送における MMT によるメディアトランスポート方式	1.0 版以降	解説 4 と参考資料を除外する
ARIB STD-B61	デジタル放送におけるアクセス制御方式(第 2 世代)及び CAS プログラムのダウンロード方式	1.0 版以降	第一編第 1 部第 3 章 3.1、第 4 章 4.6、4.7、解説 1、解説 2、第 2 部解説 1 の 1.3 と 1.4、第二編解説 1、を除外する
ARIB STD-B62	デジタル放送における マルチメディア符号化方式(第 2 世代)	1.0 版以降	解説と参考資料を除外する
NEXTVF TR-0002	高度狭帯域伝送方式における 4K 放送のコンテンツ保護要件ならびに受信機出力規定	1.0 版以降	
NEXTVF TR-0003	高度狭帯域伝送方式における 4K 放送の運用に関する技術資料	1.0 版以降	

但し、MPEG-2 規格、MPEG-4 規格、H.265(HEVC)規格、および IEEE1394 規格は対象範囲から除く。